



一関遊水地 大林水門着工式

北上川治水事業の一環として進められている「一関遊水地事業」では、3基の排水門が計画されています。この度、その1つであり県内最大規模の水門となる「大林水門」の工事に着手することとなり、その着工式が12月15日(日)に執り行われました。

着工式当日は式典前に工事関係者による安全祈願祭が行われた後、オープニングセレモニーとして一関市小梨創作太鼓の会による「黄金太鼓」が披露されました。

式典では、勝部一関市長、小池東北地方整備局長及び国土交通省水管理・国土保全局塚原防災課長より遊水地事業の進展とさらなる理解とご協力をとのあいさつがあり、出席いただいた来賓の方々からご祝辞をいただきました。



式典前に安全祈願祭を実施



オープニングセレモニーでは一関市小梨創作太鼓の会による「黄金太鼓」が披露されました。



式典には来賓、関係者含め約100名が出席



勝部一関市長によるあいさつ



小池東北地方整備局長によるあいさつ



国土交通省水管理・国土保全局 塚原防災課長によるあいさつ

高橋岩手河川国道事務所長より現在までの事業経過の報告後、一関16中区の須藤区長より一関遊水地事業の一刻も早い完成をとの期待のこたばを頂きました。

その後、主催者及び来賓関係者により工事の安全と無事完成を祈願してくわ入れを行い、郡山建設監督官による工事着工の号令により土砂の掘削・運搬を開始し、水門工事に着手しました。



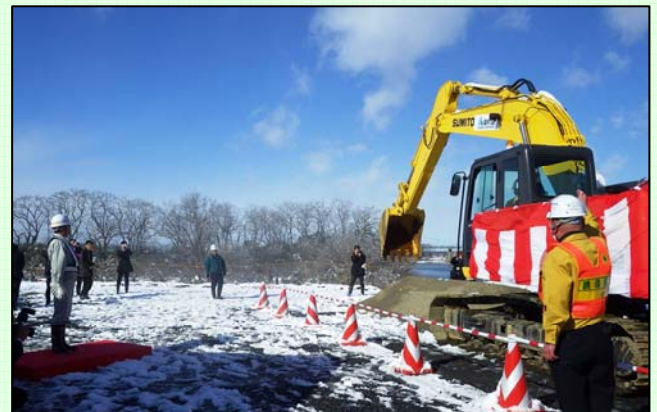
高橋岩手河川国道事務所長による事業経過報告



一関16中区須藤区長より期待のこたばを頂きました。



主催者及び来賓関係者によるくわ入れ



郡山建設監督官による工事着工の号令により水門工事に着手しました。

～一関遊水地見学会～

また、着工式終了後には一般の方々を対象とした遊水地の見学会を実施しました。見学会には10代～70代の男女15名が参加し、着工式が行われた大林水門施工現場の他、遊水地の各現場を見学し事業について学んで頂きました。

なお、大林水門については来年秋頃から水門本体の工事に入り、2017年度末の完成を目指して工事を進めていく予定です。これから本格的な工事着手するに伴い、ダンプの走行台数の増加等地域の皆様にご迷惑をおかけすることもあることと思いますが、ご協力よろしくお願いたします。



遊水地展望台にて事業の説明



着工式が行われた大林水門の施工場所も見学して頂きました。

◆◆編集後記◆◆ いよいよ今年も残すところあとわずかになりました。みなさんやり残したことはないでしょうか？気持ちよく新年を迎えられるよう1つ1つ片付けていきましょう。(こ)